



GO!

<https://www.jfaiu.gr.jp>

2026.03.19

No.27-52

EXPRESS

航空連合NEWS

発行：航空連合／発行人：坂元 慎平 〒144-0041東京都大田区羽田空港1-6-5 第5綜合ビル5階 TEL (03) 5708-7161 FAX (03) 5708-7163



—KOMEITO—
公明党

追加・継続的な燃油高騰対策を！



～3党合同ヒアリングで強く訴える！～

3月18日（水）、参議院議員会館において中道改革連合・立憲民主党・公明党の3党合同による国土交通部会が開催され、現下の中東情勢に伴う燃油高騰が運送業界へ及ぼす影響について、関係する産業別労働組合および業界団体からヒアリングがおこなわれました。航空連合からは小林会長と宇津木副事務局長が出席し、燃油高騰が長期化するリスクを踏まえ、追加的・継続的支援および抜本的改革の必要性を訴えました。



ヒアリングの様子(右が小林会長を含む産業別労働組合・業界団体)



説明する小林会長

航空連合の説明主旨

原油を上回る航空機燃料の高騰率(2/27比 原油+44%、シンガポールケロシン+113%)

政府は航空機燃料への補助を「ガソリン補助額の4割相当」に拡充する方針だが、財源となる基金は約1か月で枯渇の恐れ

国内線は燃油高騰の影響を受けやすく、他方で国際線のサーチャージ転嫁も限定的

現行施策では影響を吸収しきれず、航空ネットワーク維持の危機的状況に

追加的・継続的支援が不可欠であるとともに、今後は航空機燃料税の段階的廃止や着陸料見直しなどの抜本的改革も検討が必要



航空連合ビジョン

いつの時代も社会から必要とされ、働く仲間がやりがいを感じ、誇りをもって働ける産業